

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

#### 安全に関する記号 記号の意味

**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。

**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

#### 一般情報に関する記号

**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。

**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

### <施工の前に>

**注意**

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所の確認をしてください。
  - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
  - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
  - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

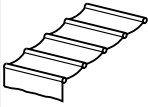
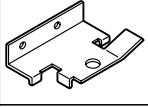
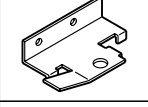
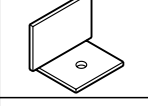
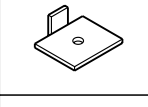
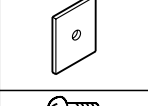
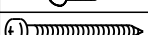
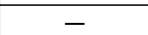
### <施工上のご注意>

**注意**

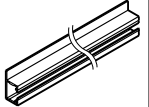
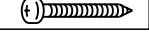
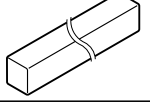
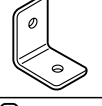
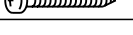
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆりみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

## ■梱包明細書

### ①本体セット

名 称	略 図	員 数	
		7尺	9尺
キャノピー本体		1	1
ストッパー本体A		2	2
ストッパー本体B		2	2
レールエンドカバー		4	4
エンドストッパー		2	2
エンドストッパー座		6	6
①-① φ4×10トラスタッピンネジ3種		6	6
①-② φ4×32ナベ特種ネジ		9	9
取付説明書	—	1	1
取扱説明書	—	1	1

### ②レールセット

名 称	略 図	員 数	
		7尺	9尺
レール		2	2
②-① φ4×20ナベ特種ネジ		7	11
③中骨セット			
名 称	略 図	員 数	
中骨		1	
中骨組付金具		4	
③-① φ4×20ナベ特種ネジ		9	

# 1. 施工前の重要確認事項

屋根パネル

ハイパーキャンピー

ハイパーパーティション柱(側面部)

**ポイント**

- 側面部にハイパーパーティションの柱があり、かつ屋根パネルを設置した場合はハイパーキャンピーは設置できません。
- ハイパーキャンピーを組付ける場合は、側面部のハイパーパーティション柱か屋根パネルのどちらか片方しか使用できません。

# 2. 姿図および基本寸法

中骨

レール

キャンピー本体

**補足**

- 図は9尺です。7尺の場合は、フレームのパイプスパンが3になります。

9尺:  $4P + 410 + 30 = 2960$   
 7尺:  $3P + 410 + 30 = 2330$

ワイヤー

1158(本体外々寸法)

72.5

1060(スクリーン外々寸法)

410

P630

先頭ランナー

パイプ

φ19

パイプカバー

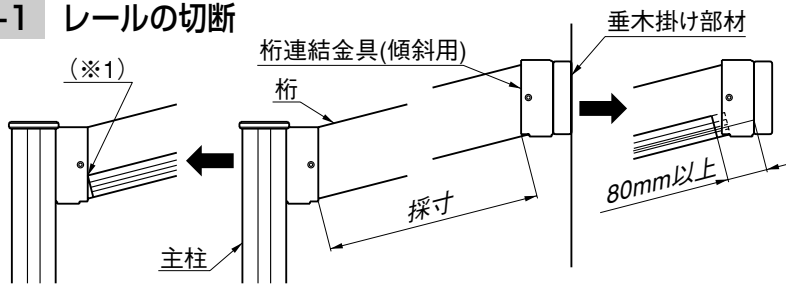
中間ランナー

30

エンドシャフト

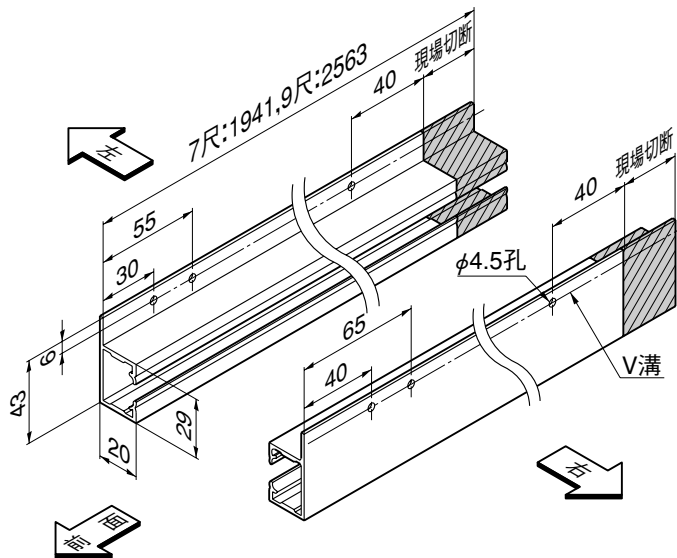
### 3. レールの切断と孔加工

#### 3-1 レールの切断



- ① 金具の内々寸法を採寸してください。
- ② レールを採寸した寸法にあわせて切断してください。
- ③ 図のようにレールを前側の金具へ突き当て(※1)、後側が80mm以上空くようにレールを切断してください。

#### 3-2 レールの孔加工とレールエンドカバーの取付け

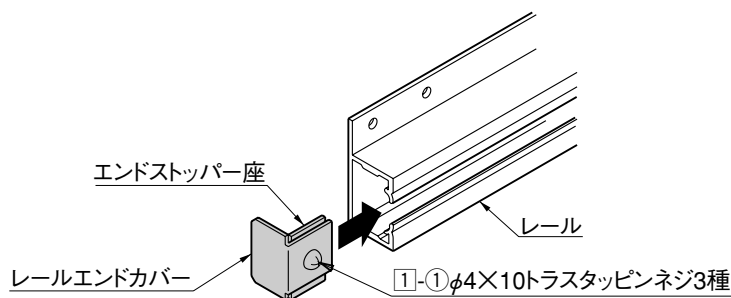


- ① 図のようにV溝にφ4.5の孔をあけてください。
- ② ①であけた孔の間に、下表を参考にして同じ間隔でφ4.5の孔をあけてください。

サイズ	7尺	9尺
孔数	2	3

#### ポイント

- 左右で孔加工が変わります。加工時に注意してください。

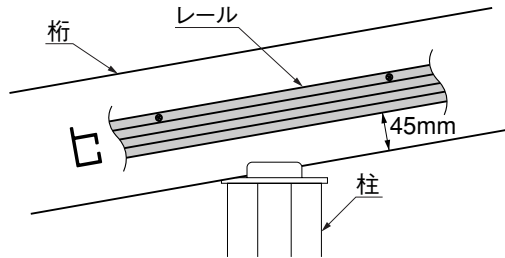
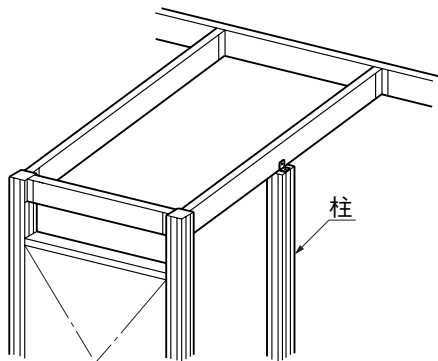


- ③ レールエンドカバーをレールの前面に固定してください。

## 4. レールと中骨の取付け

### 4-1 レールの取付位置

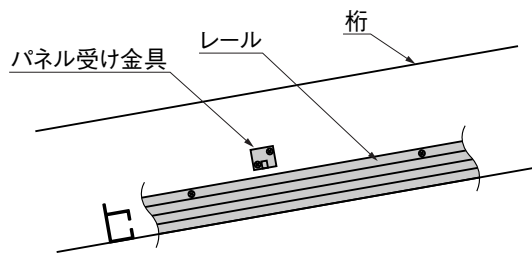
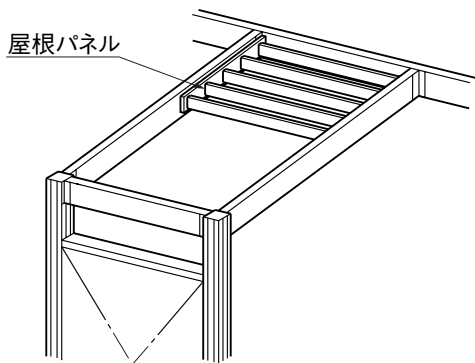
#### (1) 側面部に柱がくる場合



#### ポイント

- 桁下からレール下面までの寸法を45mmとってください。

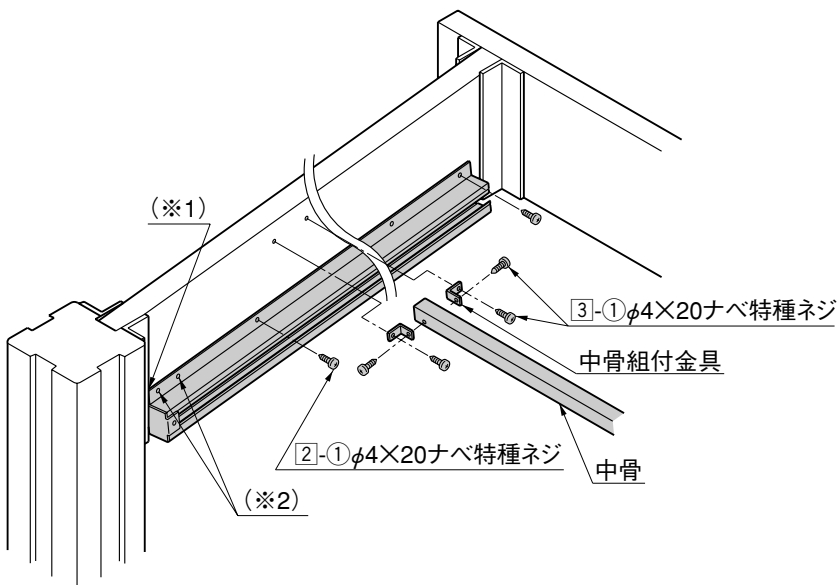
#### (2) 屋根パネルと併用する場合



#### ポイント

- 桁下とレールの下面をそろえてください。

### 4-2 レールと中骨の取付け



- ① レールを前側の金具へ突き当てて(※1)固定してください。

#### ポイント

- 前側の孔2つは固定しないでください。(※2)
- ② 中骨取付金具を中骨に取付けてください。
  - ③ 中骨を桁の中間に取付けてください。

## 5. 本体およびストッパーの取付け

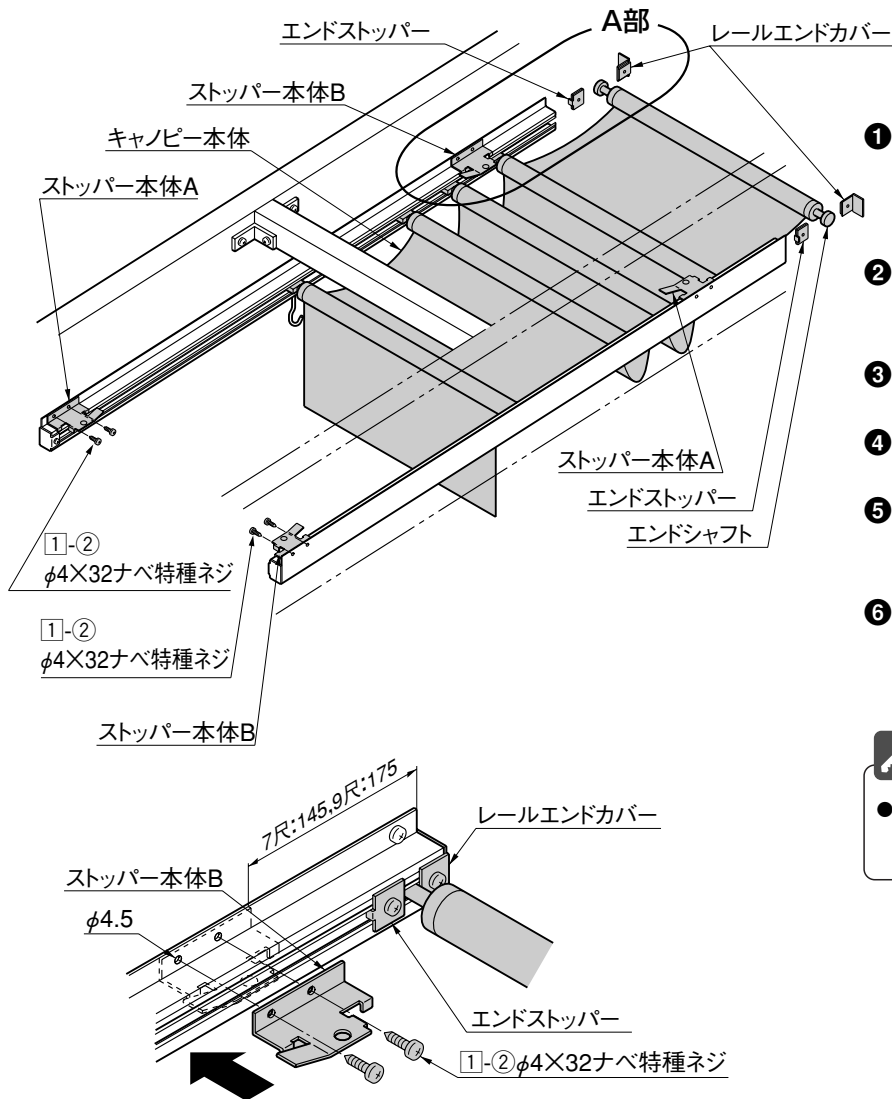


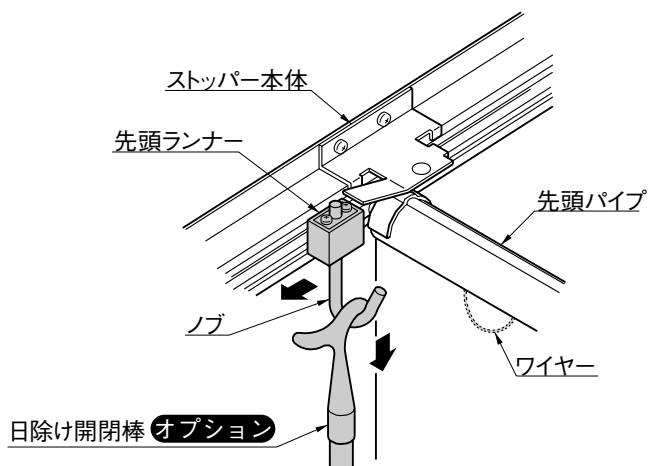
図5-1 A部詳細

- ① 図のようにレールの背側から本体を挿入してください。このとき、先頭のランナーのノブが下になるようにしてください。
- ② エンドシャフトを挿入する前に、エンドストッパーを向きに注意して挿入してください。
- ③ エンドシャフトを最後に挿入して、レールエンドカバーを取付けてください。
- ④ エンドストッパーをエンドシャフトが動かないような位置で固定してください。
- ⑤ レール前側の「3.レールの切断と孔加工」で加工した孔に、ストッパー本体A・Bを固定してください。
- ⑥ 後側には図5-1のように位置出しをして、 $\phi 4.5$ の孔加工をした後、ストッパー本体A・Bを固定してください。

### ポイント

- A・Bを取付ける向きに注意してください。

## 6. ハイパーキャノピーの開閉 ※ハイパーキャノピーの作動確認をしてください。



- ① ノブを下に押し下げてストッパーからはずします。
- ② 先頭パイプのワイヤーを利用して開閉します。

### ⚠ 注意

- 引き出した時、または折りたたんだ時は、ノブがストッパーにきちんと入っている事を確認してください。

取説コード

**C235**

LBR820327D  
199902A  
201210E\_1001